

令和5年度徳島県立徳島中央高等学校およびしらさぎ中学校
第2回学校運営協議会 議事録

1 日時 令和6年2月16日（金）午後2時から午後4時まで

2 場所 徳島県立徳島中央高等学校 1階 大会議室

3 会議

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 学校長あいさつ

(4) 協議

①令和5年度学校経営方針年度末評価について

・中央高校としらさぎの今年度の総括（重点目標）について都築校長より説明

【質疑応答・感想】

- ・どのような取り組みがアルバイトを行う生徒の増加につながったのか。
メリットを伝える等の地道な声かけ
- ・タブレットの不具合について書かれていないが、現場での支障はどうか。
支障はある。スマホの代用、2～3人のグループで1台などの方法で対応している。
- ・前回の協議会で定通教育の情報発信の提案をさせていただいて、早速の情報発信はありがたい。さらなる情報発信があればなおよいと感じた。

②令和5年度学校評価総括評価表に関する学校関係者評価について

【夜間部】

- ・生徒自身の前向きな学校生活への影響について、評価はどのように行われているのか。
生徒・保護者対象の学校評価アンケートや、ループリック評価を行っている。
- ・教職員のメンタルヘルス対策はどのような取り組みが行われているか。
ストレスチェックの実施、年休の取得、定時での終業、メンタルヘルス研修を行っている。
- ・ホームページのアクセス数と、ユーザビリティの向上への取り組みは。
使い勝手に関しては教育委員会に要望していかないといけないと考えている。
10月のアクセス数は平均2000程度。
- ・就職希望者の就職率を100%にする目標について、就職率が0%となっている理由とその後のフォローを聞かせてほしい。
就職ではないが前向きに進路を考えている生徒はいる。
- ・緊急事態の発生について、石川県能登半島地震の教訓をどのように生かすか。

防災担当と定期的に見直す機会をもっている。十分ではないため今後見直す必要あり。

- ・検定・資格試験の挑戦者目標6人のところ1人であるが、この原因は。
ビジネス文書の検定を対象としている。(3年生)今年は3年生が1名であるためと考えられる。
- ・6名という目標の設定はほどの基準で?
例年通りクラスの半分程度をめどとしている。
- ・生徒のニーズを把握してもよいのではと思う。

【昼間部】

- ・人権学習において、どのような内容が取り扱われているのか。また、どのような感想が寄せられているか。
創作絵本や徳島中央一座などの活動を行っている。これらの活動によって主体的に行動できるようになったという声が寄せられている。
- ・メンタルケアは重要であるが、教員が参加している校外研修はどのようなものがあるか。
初任者や中堅者、管理職の研修にももりこまれている。年度当初には希望研修を受けるようお願いしている。
- ・オーバードーズのような現代的な課題に学校はどのように取り組んでいるか。
薬物乱用防止教室の講演やスクールカウンセラー、保健室等で生徒の話を聴くようにしている。
- ・生徒主体の学びを通じてどのような反響があったか。
生徒が主体的に考えるようになった。地域の方に見てもらうことで刺激になった。
- ・時間外勤務削減の具体的な取り組みをききたい。
文書など作ったものは共有フォルダに入れるようにしている。
定期考査期間は年休取得を促す、残業が多い教員に関しては声をかけるようにしている。
- ・定期考査に向けて計画的に勉強した生徒の目標が60%以上のところ28%の理由
考査の重要性を生徒に理解してもらうことを徹底する。
- ・トライテストの勉強に取り組んだ生徒の目標80%のところ41%の理由
1人1台端末が利用できなかった影響が出ている。端末のソフトで学習する計画であった。
- ・隠れたカリキュラムとは。
すべての教科の中に人権教育が含まれているということ。
- ・教養の2学期以降の出席率の急降下の理由と対策は。
慣れてきて遅刻・欠席する生徒が多くなった。朝から学校に来るように指導する。
- ・防災行事が開催できなかったのは担当者が交代したからとあるが、今後の対策は。

積極的に調整して計画的に取り組むようにする。

- ・計画的な学習は大人でもむずかしい。指標の設定を変えてもいいのでは。
- ・オーバードーズについては議会でも訴えている。講演の中にも今後盛り込んでいただきたい。

【通信制】

- ・進路指導に関して満足度が高い背景は。
個別で進路指導を行っている。進路希望は早めに知らせてほしいと周知している。細かく個別面談をして進路を決定している。進路指導委員会は年4回行う。
- ・就労に向けて生徒本人を含めた企業との情報共有は行われているか。
事前に企業見学をして、企業の方と話をする機会を設けている。
- ・進路指導満足度や教育相談満足度 100%なのに、なぜ評価が B なのか。
アンケートは郵送。回答率が 100%でないため、たまたま高い評価につながったと考える。
- ・アンケートの回収率は？
約 26%

【しらさぎ中】

- ・生徒の相談について、どのような情報共有が必要と考えるか。
学びに関する内容、卒業後の進路、生徒の健康状態、生徒の出席状況について共有が必要であると考え。
- ・年配の方への配慮、世代間の二極化を避けるための配慮はあるか。
生徒ではなく一人の人間として接している。学校生活での困りをなくすようにしている。
毎学期に語り場を設けてお互いを知る事を大切にしている。
- ・交流を通じて新たな発見があったと思う。貴重な機会になると思う。
- ・情報発信はホームページのみですか。
Instagram でも投稿している。そこからの入学相談もある。
- ・授業の理解度はどのようにはかるのか
アンケート
- ・昼間の小中学校との交流はあるか。
時間の問題がある。しらさぎに通っていることを知られたくない生徒もいる。順序立てて準備が必要。
- ・全体をみると A 評価でも良いように思うが、なぜ B 評価？
しらさぎ中学生徒の HP 活用を考えるとまだまだ改善の余地ありと考える。
- ・生徒・保護者とのラインの使い方の実態は。

県教育委員会では、生徒と教員は私的なツールでのやりとりは禁止。教員にもよるが、緊急の場合はスマホから生徒保護者に連絡。

③令和6年度学校運営協議会について

(5) 令和5年度進路状況について（報告）

(6) その他

(7) 閉会